

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度道路維持管理の効率化・省力化検討業務
業 務 概 要	業務計画 1式、現場条件・課題の整理 1式、機械化作業の効率化・省力化検討 1式、実証試験計画書作成 1式、ワーキング開催 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 山下 尚 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契 約 年 月 日	令和 5年 7月10日
契 約 業 者 名	(株)建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	13,981,000円(税込み)
予 定 価 格	13,981,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州技術事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 7月11日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月15日
備 考	入札情報サービス (P P I) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度道路維持管理の効率化・省力化検討業務
2. 履行場所 九州技術事務所
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名2-4-12
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州地整管内の直轄道路の維持管理作業において作業員の高齢化、従事者の減少、維持管理の実態を踏まえ、地整保有の道路維持用機械の改造・アタッチメント開発や民間技術を有効活用し、維持管理作業の効率化・省力化を目指した技術開発を行う業務である。

2) 業務の内容

道路維持作業における課題を把握するため人力作業の実態調査を行い、課題や現場条件を整理し、機械化による作業可能な範囲（要素技術）を検討する。課題解決に繋がる作業手法、官保有機械の改造・アタッチメント開発等の検討、併せて民間技術の組合せ、人力作業併用による作業効率化（機械作業補助）を検討し、開発機械の概略設計、実証実験計画の作成を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低38者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を17者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する2者を技術提案書の提出者として選定し、1者より技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」「実施手順」「その他」が簡潔かつ的確に記載されていること、及び特定テーマの「道路維持用機械における作業効率化・省力化の検討にあたっての留意点」に対する技術提案の「的確性」について総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 技術活用・人材育成課長